

アコヤ養殖環境情報 2022-40号 (臨時号)

令和4年9月9日発行

<http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16052017292.htm>

三重県水産研究所

TEL 0599-53-0016

FAX 0599-53-2225

◎ 概要

1. アコヤガイの飼育状況に関する調査結果

- ・ へい死率(6月1日から9月5日までの期間)は、稚貝19.8%、2年貝11.3%、3年貝12.6%でした。外套膜萎縮発症率(6月1日から9月5日までの期間)は、稚貝(未調査)、2年貝5.9%、3年貝6.2%でした。
- 2. 三重県版アコヤタイムライン
 - ・ アコヤガイのへい死軽減に向けた「三重県版アコヤタイムライン」は、6月30日(木)からステージ3(警戒)へ移行しています。
 - ・ 真珠養殖業者の皆様には、① 貝にとってストレスになる作業を中止、② 稚貝の漁場間の移動(特に湾をまたぐ移動)をしない、③ へい死等調査への協力をお願いいたします。

【注意】貝掃除やカゴ替え等、貝にとってストレスになる作業であっても貝を触らないといけない場合は、この限りではありません。臨機応変な対応をお願いします。

◎ 令和4年度アコヤガイの飼育状況に関する調査結果

令和4年度のアコヤガイのへい死状況を的確に把握するため、県内真珠養殖業者203名を対象に8月29日から9月5日にかけて調査を実施したところ、180名から回答をいただきました(回収率89%)。飼育数(6月1日時点の飼育実数)、へい死数(へい死率からの推定値)、へい死率(6月1日から9月5日までのへい死率)、外套膜萎縮発症率(6月1日から9月5日までの発症率)は以下のとおりでした。

1. 稚貝：飼育実総数 9,396,500個、へい死総数 1,864,085個、へい死率 19.8%、外套膜萎縮は未調査【秋採苗】

地区	飼育数(個)	へい死数(個)	へい死率(%)	外套膜萎縮発症率(%)
英虞湾_湾奥地区 (6地区)	586,500	82,195	14.0	未調査
英虞湾_湾央地区 (3地区)	86,000	9,800	11.4	未調査
英虞湾以外の地区 (5地区)	250,500	17,890	7.1	未調査

湾奥地区(6地区):神明、立神、鷺方、船越、片田、布施田

湾央地区(3地区):和具、越賀、御座

英虞湾以外(5地区):阿曾浦、神前浦、贅浦、古江、五ヶ所湾

【春採苗】

地区	飼育数(個)	へい死数(個)	へい死率(%)	外套膜萎縮発症率(%)
英虞湾_湾奥地区 (7地区)	4,763,500	956,575	20.1	未調査
英虞湾_湾央地区 (4地区)	1,735,000	489,875	28.2	未調査
英虞湾以外の地区 (7地区)	1,975,000	307,750	15.6	未調査

湾奥地区(7地区):神明、立神、鷺方、船越、片田、波切、布施田

湾央地区(4地区):間崎、和具、越賀、御座

英虞湾以外(7地区):阿曾浦、神前浦、贅浦、的矢湾、五ヶ所湾、方座浦、矢口浦

2. 2年貝：飼育実総数 5,731,200個、へい死総数 646,725個、へい死率 11.3%、外套膜萎縮発症率 5.9%

地区	飼育数(個)	へい死数(個)	へい死率(%)	外套膜萎縮発症率(%)
英虞湾_湾奥地区 (7地区)	3,531,700	405,347	11.5	6.7
英虞湾_湾央地区 (4地区)	1,273,000	132,548	10.4	2.4
英虞湾以外の地区 (5地区)	926,500	108,830	11.7	7.5

湾奥地区(7地区):神明、立神、鷺方、船越、片田、波切、布施田

湾央地区(4地区):間崎、和具、越賀、御座

英虞湾以外(5地区):阿曾浦、神前浦、贅浦、的矢湾、五ヶ所湾

3. 3年貝：飼育実総数 1,914,050個、へい死総数 241,490個、へい死率 12.6%、外套膜萎縮発症率 6.2%

地区	飼育数(個)	へい死数(個)	へい死率(%)	外套膜萎縮発症率(%)
英虞湾_湾奥地区 (7地区)	1,102,300	134,665	12.2	6.2
英虞湾_湾央地区 (4地区)	406,000	47,550	11.7	4.1
英虞湾以外の地区 (4地区)	405,750	59,275	14.6	8.4

湾奥地区(7地区):神明、立神、鷺方、船越、片田、波切、布施田

湾央地区(4地区):間崎、和具、越賀、御座

英虞湾以外(4地区):阿曾浦、的矢湾、五ヶ所湾、奈屋浦

調査へのご協力ありがとうございました。本調査は今回で終了いたします。お忙しいところ、大変お手数をおかけしました。今後とも、よろしくお願いいたします。